

名久井裕三「風刻」 平成25(2013)年



香川峰雲「水」 昭和39(1964)年

掲載作品は成田山書道美術館所蔵

書道特別展

戦後日本

「新しい書」の

かたち

2026

【前期】7・4 Sat | 8・16 Sun

【後期】8・20 Thu | 9・27 Sun

開館時間 9時30分～17時

休館日 月曜日。ただし7月20日〔月・祝〕と9月21日〔月・祝〕は開館し、7月21日〔火〕は休館。

観 覧 料 (前期・後期の各期。企画展・常設展を含む)
一般5,200円(4,100円)、高校・大学生3,600円(2,900円)
小・中学生2,600円(2,000円)

※()内は20人以上の団体割引料金。65歳以上と各障がい者手帳をお持ちの方は半額。小・中・高校生は土・日・祝日・夏休み期間中は無料。

〈関連イベント〉

講演会 講師 高橋利郎(天東文化大学教授)

【演題】戦後日本「新しい書」のかたち

7月26日〔日〕10時30分～正午 ※定員180人、申込必要

講師 谷本真里(成田山書道美術館学芸員)

【前期】7月4日〔土〕14時～15時 【後期】9月20日〔日〕11時～正午

担当 松山佳代(徳島県立文学書道館学芸員)

【前期】7月30日〔木〕11時～正午 【後期】8月27日〔木〕11時～正午

鑑賞ツアー ※「展示解説」と「中・高校生向け鑑賞ツアー」は申込不要

〈主催〉徳島県立文学書道館 〈特別協力〉成田山書道美術館

〈後援〉徳島県教育委員会、徳島新聞社、四国放送

ケーブルテレビ 徳島、FM 徳島

徳島県立文学書道館

昨夏、「前衛書」の起点とされる比田井南谷の「心線作品第一・電のヴァリエーション」が発表されてから80年の節目に、成田山書道美術館で開かれた展覧会を徳島で開催します。

近代を迎えて芸術に位置づけられたことにより、書にはそれまでにない意味が付与され、新たな様式の開拓が始まりました。「漢字」「仮名」「漢字仮名交じり」「篆刻」「刻字」「前衛書」といった分類のおおよそは、昭和38年(1963年)の第15回毎日書道展のころに完成したと見ることが出来ます。とりわけ、それ以前には意識されることのなかった書の魅力に迫ろうとした「前衛書」の区分けは、時代の流れを象徴しています。

戦前に形成され、戦後、さらに活発化した書壇のいとなみのなかで、時にはその枠組みを越えながら、書作家の活動は展開されました。そうした戦後の書の評価は、いまだ揺らいでいると言えます。

いつの時代も、真摯に書に対峙する者が、伝統的な書のいとなみの先に「新しさ」を見出してきました。この展覧会では、成田山書道美術館が所蔵する前衛的な傾向の作家の作品を中心にしながら、伝統的とされる作家のなかにも芽生えた「新しさ」への希求について、幅広く理解する機会とします。

■ 展示内容

「漢字」「仮名」「漢字仮名交じり」「篆刻」「刻字」「前衛書」約100点を2期に分けて展示。出品作家は40人を予定。

※詳細は当館ホームページをご覧ください。

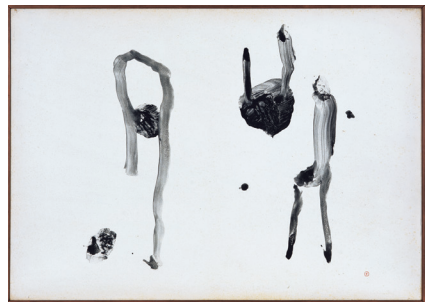
書の作家たちが求めた“新しさ”とは —



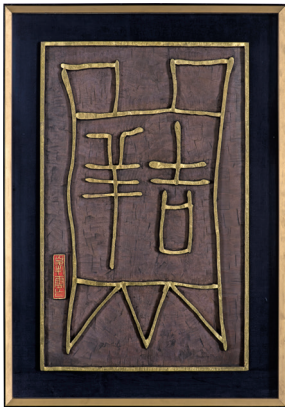
徳野大空「草原」昭和38(1963)年 第11回独立書展



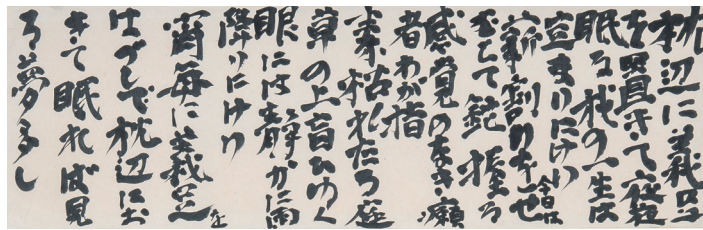
小川瓦木「古代人からのメッセージ」平成9(1997)年 個展



比田井南谷「作品67-11」昭和42(1967)年 個展



香川峰雲「吉祥」昭和45(1970)年 第22回毎日書道展



大澤竹胎「木がくれの実より」(部分) 昭和28(1953)年 第5回毎日書道展



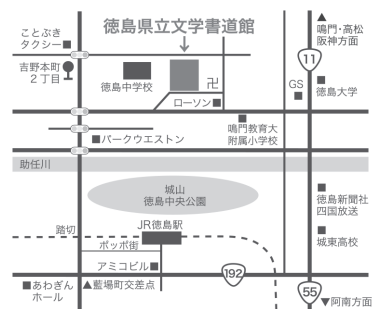
萱沼利子「落葉あらし」(部分)昭和45(1970)年 第37回書壇院展

■ 講演会〈申込方法〉 はがき・FAX・メールのいずれかに、イベント名、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号をご記入のうえ、お申し込みください。当館1階受付でも申し込みます。申込締切7月10日[金]。

【交通アクセス・JR徳島駅から】

- 徒歩：約15分 JR徳島駅西側のポッポ街を抜けて右折。踏切と助任川を越え、3つめの信号交差点を右折して約300m。徳島中学校東隣。
[徳島バス] 15番乗り場「前川経由」に乗車。「吉野本町2丁目」で下車し、徒歩約5分。
- タクシー・自動車：約5分 国道192号線、藍場町交差点を北進。
- 徳島阿波おどり空港からJR徳島駅まで、リムジンバスで約25分。
- 駐車場：北側・南側にあります(62台・大型バス2台)

【お知らせ】7月19日[日]・9月6日[日] 各14時~15時、「ことのはロビーコンサート」開催(展示室隣の1階ロビーにて・事前申込制)。



言の葉ミュージアム

徳島県立文学書道館

〒770-0807 徳島市中前川町2丁目22-1 TEL. 088-625-7485 FAX. 088-625-7540 E-mail kotonoha@bungakushodo.jp

